



弁政連^{ニュース}NEWS

政治を動かす・未来を動かす

www.benseiren.jp

No. **78** JAN 2025

2025年1月



新たな年を迎えてさらに前進を



日本弁護士連合会
会長 淵上 玲子

明けましておめでとうございます。

ミレニアムから4分の1世紀を迎え、昨年10月の衆議院選挙後、政界も世界の政治状況も新たな変化を迎えています。

日弁連は様々な施策について、弁政連のご協力のもと、立法・法改正運動を展開しています。昨年は再審法改正に向けて、党派を超えて多くの議員の方に賛同をいただきました。9月に袴田事件再審無罪判決が、10月には福井女子中学生殺人事件の再審開始決定が出されるなど再審法改正に対する社会の関心が大きくなっています。再審法改正実現のために運動を活発化させて参ります。

他方、私が掲げる選択的夫婦別姓制度の実現は、昨年6月経済界も同様の意見を発出し、その後の自民党総裁選、衆議院総選挙においても注目されました。選択的夫婦別姓制度は女性活躍のための1丁目1番地であり、旧姓継続を望む女性のために選択権を与えるだけの制度です。1996年の法制審での決定からすでに29年が経過しようとしています。多様性を尊重する社会に向けて今こそ実現しなければなりません。

その他、日弁連が掲げる立法政策は人権擁護の見地から多岐にわたっています。弁政連のみならずさらなるご支援をいただければと存じます。本年もどうぞよろしく願いいたします。



社会と会員の期待に応えて



日本弁護士政治連盟
理事長 小林 元治

新年明けましておめでとうございます。

弁政連の役割は日弁連の重要政策課題を日弁連と連携しながら実現して、社会と会員に貢献することにあります。政策課題は国内外の多岐に亘っており、これらの中長期的視点に立って実現して行かなければなりません。その為には法改正や予算を伴うことも多くあり、関係省庁、関係団体は勿論のこと、国会議員の皆様の理解と支援が必要です。

昨年は戦後5件目になる袴田巖さんの死刑再審無罪が確定しました。事件発生から無罪確定まで58年という途方もない長い年月を要したことは再審制度の根本的欠陥を是正することなくしては解決できないことを物語ります。証拠開示、再審開始決定への不服申立て禁止等法改正が必要です。昨年3月、刑事冤罪被害者の救済を図るべく早期の再審法改正を目指す超党派の議連では、法改正に向けた法案準備も進んでいると聞きます。速やかな法改正の実現を望みます。

選択的夫婦別姓の実現は大きな社会的議論も巻き起こり、法案が上程され、国会審議に期待がかかります。また、日弁連が取り組む谷間世代の支援を始め司法を支える法曹人材の育成・確保を図ることは日本における紛争解決という司法インフラ整備であり大きな視点での拡充が望まれます。

最後に弁政連の足腰を更に強化するため、未設置支部を解消し、併せてこれから弁護士会を担う若手の皆様の入会を歓迎します。引き続き会員の皆様のご理解、ご支援をお願い申し上げます。

弁政連が推薦し当選された 衆議院議員の方々

氏名
所属会派
選挙区
抱負

会派名は2024年12月27日現在



逢沢 一郎
自由民主党
岡山1区
世界は大激動。民主主義の強化、人間の尊厳を守る世界をつくります。



青柳陽一郎
立憲民主党
神奈川6区
国民に信頼される司法、身近な司法の発展に改革を進めます。



青山 大人
立憲民主党
茨城6区
法の支配の理念と民主主義を守る為皆様と共に全力を尽くします。



赤羽 一嘉
公明党
兵庫2区
災害時においても、人間の尊厳が護れる防災減災対策を実現します。



赤嶺 政賢
日本共産党
沖縄1区
県民の人権が保障される平和で豊かな沖縄へ全力で頑張ります。



浅野 哲
国民民主党
茨城5区
安全、安心で豊かな社会を子供達に伝える為、皆様と頑張ります。



安住 淳
立憲民主党
宮城4区
国民がより身近に思える司法制度の充実や改革に努めて参ります。



阿部 知子
立憲民主党
神奈川12区
社会のあらゆる分野で、子どもの権利の確立をご一緒に図りたい。



五十嵐えり
立憲民主党
東京30区
誰もがチャンスに恵まれ、力を発揮できる社会へ。頑張ります。



石川 香織
立憲民主党
北海道11区
夢と希望が持つ努力が報われ幸福を実感できる日本をつくります。



石田 真敏
自由民主党
比例近畿
大きな政治不信の中、信頼を取り戻すべく全力で取り組みます。



泉 健太
立憲民主党
京都3区
人権確立、自由と平和を守る、日本を伸ばす、その決意です。



井出 庸生
自由民主党
長野3区
法務委員会への所属も12年目。引き続きよろしくお願いたします。



稲田 朋美
自由民主党
福井1区
強く優しい国。自由で公平で法の支配が尊かれた国を目指します。



稲富 修二
立憲民主党
福岡2区
人権が尊重される社会を、次世代へ引き継ぐために頑張ります。



井野 俊郎
自由民主党
群馬2区
法曹出身者として、現場の課題に取り組んで参ります。



井林 辰憲
自由民主党
静岡2区
日本の未来のために国と地元のために一生懸命働きます。



今井 雅人
立憲民主党
岐阜4区
重要な政策課題の解決に向け、皆様と共に全力を尽くして参ります。



岩屋 毅
自由民主党
大分3区



浮島 智子
公明党
比例近畿
現場の声を大切に、安心と希望の社会を築いてまいります。



枝野 幸男
立憲民主党
埼玉5区
衆院憲法審査会長として立憲主義に基づき議論を深めていきます。



英利アルフィヤ
自由民主党
千葉5区
民主主義、人権、法の支配を守るため、全力で取り組みます。



大串 博志
立憲民主党
佐賀2区
人権擁護のため司法制度充実に向け引き続き取り組んで参ります。



逢坂 誠二
立憲民主党
北海道8区
再審法の改正実現に向け弁政連の皆様と力を合わせて取り組みます。



岡田 克也
立憲民主党
三重3区
少数と党のもとで、熟議の国会を実現、国民の期待にこたえます。



岡田 華子
立憲民主党
青森3区
弁護士として一人として社会を変える力が政治にあると信じ前進します。



岡本あき子
立憲民主党
宮城1区
誰も置き去りにしない社会をつくり、あなたのための政治を実行！



岡本 三成
公明党
東京29区
家計を温めることで皆が豊かさを実感できる施策を前に進めます。



奥野総一郎
立憲民主党
千葉9区
再審法改正・死刑廃止などの諸課題に取り組んでまいります。



小熊 慎司
立憲民主党
福島3区
「正直で公正な政治」の実現を目指します。



落合 貴之
立憲民主党
東京6区
世の中を良くするため、全力で頑張ります！！



鬼木 誠
自由民主党
福岡2区
弁護士の皆様方が希望をもってご活躍頂ける施策を推進します。

 小野寺五典 自由民主党 宮城 5 区 日本の未来と地域の暮らしを守り抜くため全力を尽くして参ります。	 小淵 優子 自由民主党 群馬 5 区 安心・安全な輝く未来のために全力を尽くします。	 海江田万里 立憲民主党 東京 1 区 日本国憲法の平和主義・基本的人権・国民主権の三原則を守ります。	 勝俣 孝明 自由民主党 静岡 6 区 弁政連が掲げる政策課題の実現のため頑張っています。
 勝目 康 自由民主党 京都 1 区 法に則り公正で健全な社会をともに築いてまいります。	 金子 恵美 立憲民主党 福島 1 区 国民の皆様の命と暮らし、人権を守るために、全力を尽くします。	 金子 恭之 自由民主党 熊本 4 区 信頼と責任に基づく「行動」で日本の改革に邁進します。	 鎌田さゆり 立憲民主党 宮城 2 区 再審法改正、死刑制度廃止への光をつかむ、その時まで頑張ります。
 上川 陽子 自由民主党 静岡 1 区 難問から逃げない。誰一人取り残さない社会の実現に尽力します。	 神田 潤一 自由民主党 青森 2 区 法務大臣政務官として国民がくらしやすい国づくりに努めます。	 城井 崇 立憲民主党 福岡 10 区 人権を擁護し、この国と国民を守るため、皆様と力を尽くします。	 城内 実 自由民主党 静岡 7 区 谷間世代の解消や国際法務人材育成等、法曹支援に取り組めます。
 菊田真紀子 立憲民主党 新潟 2 区 人権擁護と社会正義の実現に皆様と一緒に取り組みます。	 岸田 文雄 自由民主党 広島 1 区 法の支配による自由で開かれた国際秩序と新しい資本主義を推進。	 北神 圭朗 有志の会 京都 4 区 平和で豊かな日本を次世代に繋いでいくため、奮闘してまいります。	 木原 稔 自由民主党 熊本 1 区 党の安全保障政策の責任者として、抑止力向上に取り組めます。
 吉良 州司 有志の会 大分 1 区	 黒岩 宇洋 立憲民主党 新潟 3 区 衆院法務委野党筆頭理事として選択的夫婦別姓実現を期します。	 玄葉光一郎 所属なし 福島 2 区 現在の国会情勢を奇貨と捉え、副議長として国会改革に尽力します。	 源馬謙太郎 立憲民主党 静岡 8 区 時代の要請に応え公平公正な社会の実現に向けて力を尽くします。
 小泉進次郎 自由民主党 神奈川 11 区	 河野 太郎 自由民主党 神奈川 15 区 日本をさらに前に進めるべく諸課題に取り組んでまいります。	 高村 正大 自由民主党 山口 1 区 法務副大臣として日本の未来のため、安心安全で豊かな日本を守ります。	 古賀 篤 自由民主党 福岡 3 区 いのちと暮らしを守る政治に取り組んでまいります。
 輿水 恵一 公明党 比例北関東 復興副大臣として、現場の声を聞き耳を傾け全力で働いてまいります。	 後藤 茂之 自由民主党 長野 4 区 皆様と共に全ての人の開かれた公平で活力ある社会を目指します。	 小林 鷹之 自由民主党 千葉 2 区 活力ある日本を創り、法に基づく国際秩序の形成に尽力致します。	 小宮山泰子 立憲民主党 埼玉 7 区 住みやすい日本をつくるため山積する諸課題に取り組んでまいります。
 小森 卓郎 自由民主党 石川 1 区 法学部出身。行政の現場を知る政治家として政策を実現します。	 小山 展弘 立憲民主党 静岡 3 区 立憲主義を回復し、与野党伯仲を生かした合意形成の政治の実現	 近藤 和也 立憲民主党 石川 3 区 能登の復興・復興の実現に皆様と一緒に全力で取り組みます。	 近藤 昭一 立憲民主党 愛知 3 区 憲法を具現化し、司法の独立を重んじ、尊厳と自由、平和を守ります。
 斉藤 鉄夫 公明党 広島 3 区 公明党は弁政連の皆様とともに人権・平和の党として頑張ります。	 坂本 哲志 自由民主党 熊本 3 区 政治への信頼を取り戻し、国民生活の安心と安全を確立します。	 笹川 博義 自由民主党 群馬 3 区 暮らしの安全・育てる安心・学ぶ安心に向けて全力で取り組みます。	 佐々木 紀 自由民主党 石川 2 区 これからの司法を担う皆様、特に谷間世代の皆様を応援しています。



佐藤 英道
公明党
比例北海道
平和と人権が守られる社会の構築をめざし、全力を尽くします。



志位 和夫
日本共産党
比例南関東
軍事ではなく憲法9条を生かした外交で東アジアの平和構築を。



塩川 鉄也
日本共産党
比例北関東
裏金問題全容解明。企業・団体献金禁止し国民のための政治へ転換



塩崎 彰久
自由民主党
愛媛1区
司法制度調査会の事務局長として、様々な課題を前に進めていきます！



階 猛
立憲民主党
岩手1区
次の選挙ではなく、次の世帯を考える真の政治家を目指します。



篠田奈保子
立憲民主党
北海道7区
釧路弁護士会貧困問題対策本部出身として、全力を尽くします。



篠原 豪
立憲民主党
神奈川1区
国民の安全と平和を守り、国の未来を築く政策を力強く進めます。



篠原 孝
立憲民主党
長野1区
軍事・経済共に小日本主義に徹し、分際を弁えた国を目指します。



柴田 勝之
立憲民主党
東京16区
日弁連理事の経験を活かし弁護士会の政策実現の為に尽力します。



柴山 昌彦
自由民主党
埼玉8区
民・刑事法制の改革に経験を生かして取り組みます。



庄子 賢一
公明党
比例東北
憲法の理念のまま、平和を守り人権が最大限尊重される国を創る。



菅 義偉
自由民主党
神奈川2区
国民にとっての当たり前を見極め引き続き改革を進めて参ります。



鈴木 英敬
自由民主党
三重4区



鈴木 馨祐
自由民主党
神奈川7区
安心・安全な日本、自由で開かれた国際秩序の実現に尽力します。



鈴木 貴子
自由民主党
北海道7区
「再審格差」を一日でも早く解決。冤罪を防ぐためにも再審法の改正!!



世耕 弘成
自民・無所属の会
和歌山2区
これまでの政治経験を活かし、しっかりと汗をかいてまいります。



平 将明
自由民主党
東京4区
デジタル化の恩恵が全ての方に行き渡る社会の構築を目指します。



高市 早苗
自由民主党
奈良2区
ご推薦に感謝申し上げます。日本列島を強く豊かに！頑張ります。



高橋 永
立憲民主党
徳島1区
憲法を尊重し、主権者たる国民の声に向き合う政治を目指します。



竹内 千春
立憲民主党
埼玉3区
弁護士としての経験を糧に立憲主義、民主主義の実現に努力します。



竹内 譲
公明党
比例近畿
人権を守り、社会正義を実現するために、共に闘って参ります。



田嶋 要
立憲民主党
千葉1区
再犯防止で、日本を更にもっと安全安心な国にします。



田所 嘉徳
自由民主党
茨城1区
ご推薦、御礼申し上げます。法務副大臣を務めた経験を活かします！



田中 和徳
自由民主党
神奈川10区
保護司協議連会長として犯罪減少に努め、治安向上を目指します。



棚橋 泰文
自由民主党
岐阜2区
司法が適切に国民のニーズに対応することができるよう頑張ります。



谷 公一
自由民主党
兵庫5区
命と暮らしを守る。今と将来の安心・安全のため頑張ります。



玉木雄一郎
国民民主党
香川2区
ご支援に感謝申し上げます。手取りを増やす政策を実現します。



田村 憲久
自由民主党
三重1区
御推薦下さりありがとうございました。公平公正な社会を築きます。



津島 淳
自由民主党
青森1区
ご支援に感謝申し上げます。私役公殉を旨に全力を尽くします。



寺田 稔
自由民主党
広島4区
核兵器なき世界を目指し被爆二世として取り組んでまいります。



中川 康洋
公明党
比例東海
現場の声を大切に、より良い政治の実現に努めてまいります。



中曽根康隆
自由民主党
群馬1区
信頼される政治の実現のため、政治改革に取り組んでまいります。



中谷 一馬
立憲民主党
神奈川7区
皆様への感謝と共に豊かで平和な希望ある社会づくりに尽力します。



長妻 昭
立憲民主党
東京27区
人権・格差・多様性を軽んじる政治を変えます！力を貸してください。



長友 慎治
国民民主党
宮崎2区
ジェンダー平等を実現し、皆がいきいき活躍できる社会を実現します。



中西 健治
自由民主党
神奈川3区
人に優しい法と社会を目指し、皆さまと共に歩みます。



中野 洋昌
公明党
兵庫 8 区
若い力と発想で、閉塞感が溢れる日本の未来を切り開く決意です。



仁木 博文
自由民主党
徳島 1 区
国民から再び重い負託を受け、立法府にいる事を忘れず前進する。



西野 太亮
自由民主党
熊本 2 区
人間の尊厳と自由のため、法の支配に基づく社会秩序を推進します。



西村智奈美
立憲民主党
新潟 1 区
衆議院法務委員長に選任されました。今後ともご指導をお願いします。



根本 拓
自由民主党
福島 2 区
弁護士出身者として法の精神を胸に、公正な社会作りを目指します。



野田 聖子
自由民主党
岐阜 1 区
国家や政策の土台は人。少子化による人口減少に全力で取り組みます。



葉梨 康弘
自由民主党
茨城 3 区
「法の支配」を大切にし、公正で公平な社会を目指します。



濱地 雅一
公明党
比例九州
幅広い視野と法曹の思考で真に国民の為になる政治に取組みます。



林 芳正
自由民主党
山口 3 区
日本の平和と安定を守り抜く覚悟をもって政策を展開して参ります。



伴野 豊
立憲民主党
愛知 8 区
こどもたちの未来のためにもっとずっと全力投球いたします。



平岡 秀夫
立憲民主党
山口 2 区
12年振りに国政復帰しました。弁護士経験を活かして参ります。



平口 洋
自由民主党
広島 2 区
自由、人権、民主主義を守る司法制度の充実に向けて全力を尽くします。



平沢 勝栄
自由民主党
東京17区
日本は今、迷路に入っている。今こそ政治と日弁連の協力が不可欠。



深澤 陽一
自由民主党
静岡 4 区
経済成長と地方活性化で希望が見える社会を目指します。



福田 達夫
自由民主党
群馬 4 区



藤原 規真
立憲民主党
愛知10区
法曹出身議員として、弁政連の皆様と共に自由と正義を守ります。



古川 元久
国民民主党
愛知 2 区
若い人たちにとって魅力ある法曹界とすべく、皆様と共に取り組みます。



古川 禎久
自由民主党
宮崎 3 区
「自由」「基本的人権の尊重」「法の支配」の原則に真直ぐに。



細野 豪志
自由民主党
静岡 5 区
外交は現実主義、内政は弱者の立場に立つの精神で頑張ります。



本田 太郎
自由民主党
京都 5 区
日本の平和と独立、国民の命と暮らしを守り抜きます。



前原 誠司
日本維新の会
京都 2 区
弁政連の皆様と共に、誰もが希望する社会実現をめざします。



牧島かれん
自由民主党
神奈川17区
人々の人権が尊重される社会の実現のため、力を尽くして参ります。



松尾 明弘
立憲民主党
東京 7 区
基本的人権を守り、社会正義実現のため、法律制度改善に努めます。



松島みどり
自由民主党
東京14区
選択的夫婦別氏を実現し、次の当選証書は旧姓の松島で受け取りたい。



松原 仁
所属なし
東京26区
民主主義の原点・法の支配の平等を世界に広げる為に頑張ります。



馬淵 澄夫
立憲民主党
奈良 1 区
国民ひとりひとりの人権と暮らしを守るため全力を尽くします。



三谷 英弘
自由民主党
神奈川 8 区
夫婦の離婚後も親子の絆を維持できる社会の実現を目指します。



宮崎 政久
自由民主党
沖縄 2 区
「困っている人を助けたい」この想いで各種課題に取り組みます。



宮下 一郎
自由民主党
長野 5 区
安全安心な社会の実現に向け、司法制度の充実に向けて参ります。



武藤 容治
自由民主党
岐阜 3 区
昨年より経済産業大臣を拝命。重責に全力で取り組んでまいります。



茂木 敏充
自由民主党
栃木 5 区
日本経済の本格的回復に全力で取り組みます。



森 英介
自由民主党
千葉11区
百年後の世界と日本を見据え、遑って今為すべき課題に取り組む。



山崎 誠
立憲民主党
神奈川 5 区
未来につながる環境調和の共生社会を実現するために働きます。



山下 貴司
自由民主党
岡山 2 区
30年余の法曹経験と法相経験を活かし熟議と決断の国会にします。



山井 和則
立憲民主党
京都 6 区
社会のぞうきんになり、社会をきれいにするため働かせて頂きます。



山花 郁夫
立憲民主党
東京22区
個人の人格を尊重し、誰にとっても優しい社会をめざします。



柚木 道義
立憲民主党
岡山 4 区
声なき声に謙虚に耳を傾ける政治を皆様と共に実現して参ります。



吉川 元
立憲民主党
大分 2 区
弁政連の皆様と一緒に誰もが安心して暮らせる社会を実現します。



吉田はるみ
立憲民主党
東京 8 区
国民が主役の政治を本気で実現します！



米山 隆一
立憲民主党
新潟 4 区
弁護士としての経験を生かし課題を解決する政治の実現を期します。



早稲田ゆき
立憲民主党
神奈川 4 区
再審法改正と選択的夫婦別姓、谷間世代救済に精一杯頑張ります。



渡辺 周
立憲民主党
静岡 6 区
未来を明るく、おかしなことをうやむやにしない社会を目指します。



渡辺 創
立憲民主党
宮崎 1 区
皆様の次の一步を支え、「まじめに、まっすぐ」務めて参ります。

敬称略・五十音順

政党懇談会

2024年12月に、自由民主党、立憲民主党、公明党、国民民主党及び日本維新の会との懇談会を開催しました。日弁連からは、各懇談会で共通して、次のテーマについて説明、要請がなされました。

- (1) 近時の刑事司法の課題
- (2) 国連の女性差別撤廃委員会の勧告を受けて対応すべきこと

(幹事長 齋藤 和紀)

自由民主党 (2024年12月 3 日)

2024年12月3日、自由民主党との懇談会が開催された。自由民主党からは逢沢一郎 党総務会長代行、森英介 党労政局長、平沢勝栄 衆議院予算委員会委員、柴山昌彦 党広報本部長代理をはじめ、16名の国会議員が出席され、日弁連及び弁政連からは、淵上玲子 会長、小林元治 理事長をはじめ弁護士31名が出席した。

「刑事司法の課題」(再審法や取調べの課題等)と「国連の女性差別撤廃委員会の勧告を受けての日本の対応に関する話題」が中心となった。それぞれの政治的信念を踏まえて各自の立場からの発言がなされた。また、再審法につき、法務省は少なくとも議論の土台には乗るべきだといった意見や、弁政連は弁護士の稼ぐ方法を真剣に考えるべきだとの提言もなされ、密度の濃い議論がなされた。



(企画委員会副委員長 武山 茂樹)

立憲民主党 (12月10日)

2024年12月10日、立憲民主党と日弁連・弁政連による懇談会が開催された。立憲民主党から、野田佳彦 代表、辻元清美 代表代行、小川淳也 幹事長をはじめ20名の国会議員が出席された。日弁連・弁政連から淵上玲子 会長、小林元治 理事長をはじめ、30名の弁護士が出席した。冒頭挨拶に続き、日弁連・弁政連から、再審法の改正、死刑廃止への取組といった近時の刑事司法の課題及び個人通報制度の導入や選択的夫婦別姓制度の法制化などについて、ポンチ絵を用いた報告と要請があった。立憲民主党からは、これに対して多様な意見が述べられたほか、弁護士出身議員からは過疎地での司法サービスの改善や刑事司法への取組などについて熱意あふれる発言がされ、充実した意見交換の場となった。



(企画委員会副委員長 佐久間 玄任)

公明党 (12月11日)

2024年12月11日、公明党との懇談会が開催された。齊藤鉄夫 代表、山口那津男 常任顧問、西田実仁 幹事長、岡本三成 政務調査会長をはじめ10名の国会議員が出席された。淵上玲子 日弁連会長、小林元治 弁政連理事長をはじめ弁護士32名が出席した。小林理事長が、冒頭挨拶で、公明党に厳しい衆議院選挙があったが、同党が「大衆とともに」と掲げ、人権・平和の理念を軸に与党の重責を果たしてこられたことへの感謝と信頼を述べて、懇談に入った。日弁連から、再審制度の改正、死刑廃止、死刑制度に伴う外交問題、選択的夫婦別姓、女性差別撤廃などについて要請を行った。公明党から「機は熟している」旨の前向きかつ積極的な見解が示されるとともに、出席全議員からご発言を頂き、活発な意見交換があった。



(企画委員会副委員長 岡本 光樹)

国民民主党 (12月12日)

2024年12月12日、国民民主党との懇談会が開催された。国民民主党からは、古川元久 代表代行、玉木雄一郎 衆議院議員、川合孝典 幹事長代行、伊藤孝恵 広報委員長ほか合計15名の国会議員が出席された。日弁連・弁政連からは、淵上玲子 会長、小林元治 理事長をはじめ弁護士29名が出席した。まず日弁連から、再審法改正にまつわる諸課題についての提言、女子差別撤廃条約提言がなされた。国民民主党国会議員からは、選択的夫婦別姓制度については旧姓使用の拡充のみならず本名としての別氏使用の必要性について理解を示す発言が複数あり、心強い感触が得られた。その他議員から、企業団体献金に関する憲法上の問題、クルド人の違法就労、公益通報制度、選挙制度改革などについて問題提起がなされ、闊達な意見交換がなされた。



(企画委員会副委員長 木村 佐知子)

日本維新の会 (12月19日)

2024年12月19日、日本維新の会との懇談会が開催された。日本維新の会から、前原誠司 共同代表、岩谷良平 幹事長、青柳仁士 政務調査会長、阿部司 総務会長をはじめ11名の国会議員が出席された。日弁連・弁政連からは、淵上玲子 会長、小林元治 理事長をはじめ弁護士31名が出席した。日弁連からは、再審法改正（手続規定明文化や全面的証拠開示等）、死刑制度を巡る議論、個人通報制度や選択的夫婦別姓の導入等につき配布資料に基づき説明した後、支援要請を行った。日本維新の会からは、多様性を尊重する社会を実現するとの理念の下、まずは可能な限り様々な意見を聞いた上で合意形成を図りたいと考えているので、日弁連・弁政連には、今後とも積極的な意見交換をお願いしたいなどの話が聞かれた。



(企画委員会副委員長 伊藤 蔵人)

政党懇談会資料 ①

これまで、えんぴつを繰り返さないために
今こそ刑事司法の抜本的改革を！

1 半世紀以上変わらない取調べの問題

袴田事件
1966年(昭和41年) 発生
1988年12月12日 死刑確定
2024年9月26日 再審開始決定

取調べの問題は昭和から平成、令和まで変わっていない！

プレスナズ事件
2017年(平成29年) 発生
2022年12月28日 再審開始
2024年8月8日 付審判決定

2 変えられるべき取調べ

取調べへ特選 取調べ用特選大

取調べへの弁護人立会い

弁護人を立合わせる権利の法制化

人権司法の解消

百審・無罪の不利益取扱いの禁止の明文規定

袴田事件が浮き彫りにした再審法の不備と改正すべき4つのポイント

- 全面的証拠開示の制度化
 - 第2次再審請求審で初めて袴田さんの無実を示す証拠が多数開示
 - 事件から44年後、死刑確定から30年後
- 再審開始決定に対する検察官の抗告(不服申立て)の禁止
 - 2014年3月静岡地裁の再審開始決定に対し検察官が即時抗告
 - 東京高裁の取消し、最高裁の破棄差戻しを経て9年後に再審開始
- 手続規定の明文化
- 証拠の保管・保存

再審手続の高度化、当事者の高齢化

再審開始のルールがわからないから
再審開始を申請する当事者を支援

即時抗告 再審開始決定を不服として提出

再審開始決定後 再審開始決定後 再審開始決定後

再審開始決定後 再審開始決定後 再審開始決定後

我が国の死刑制度を取り巻く状況

1 国際社会は死刑廃止に向かっている

死刑廃止が国際的な潮流

1980年 1989年 2000年 2022年

144か国が死刑廃止

10年以上死刑を執行していない国以上の割合を認めたい

「先進国の代表」たるOECD加盟38か国で近半、死刑を執行しているのは日本と米国の一極の枠のみ

日本はこれら以外の国々と「同じグループ」

2 日本は死刑制度について考える懇談会について

2024年11月12日報告書を取りまとめた。

死刑は人の生命を奪奪する究極の刑罰であり、**人間の尊厳にある生命そのものの侵害**と位置づけられている。

「新5法案」に基づく執行付与の可否は、**取り返しのつかない人権侵害**と位置づけられている。

執行の是非判断とその遅延の在り方は、**取り返しのつかない被害者・遺族の苦痛**を招き、**選任の責任に帰属させなければならない**

早くに国会及び内閣の下に死刑制度の検討を促す**公的なたたきあいの場**を創設

政党懇談会資料 ②

国連の女性差別撤廃委員会による勧告を受けて対応すべきこと

今こそ、選択的夫婦別姓制度を！～求められる国会の審議・法制化～

法的要請

憲法は大きく変化していません。性別を問わず働きながらキャリアを積み重ねています。選択的夫婦別姓制度の審議から、**法的要請も放棄されません。**

多様な選択職

とりわけ女性が続いて活動するために「選択的夫婦別姓制度」は必要です。

女性活躍の推進

働きやすい環境を整えることが、女性活躍の推進につながります。

グローバル化

世界では、**選択的夫婦別姓制度**が導入されています。日本は遅れています。

社会的要請

結婚するための夫婦のどちらかが氏を変えなければならぬのは日本だけです。経済的・労働環境も選択的夫婦別姓制度の導入を促しています。

選択的夫婦別姓制度の導入に賛成が約70% (各種世論調査の結果)

JBA 日本弁護士連合会

国連の女性差別撤廃委員会による勧告を受けて対応すべきこと

「個人通報制度」の導入・政府から独立した人権機関の設置を！

国内機構の地位に関する原則（パリ原則）に則った、**政府から独立した人権機関が必要**

個人通報制度とは

個人が直接国際機関に人権侵害の救済を求める権利（パリ原則）に則した、**政府から独立した人権機関**の設置を促すことである。

人権救済機能

事実関係を調査する権限から、立法機関・行政機関に対し、新たな**請求権**を認め、調停・勧告等の救済措置を行うことができる機関であること。

政策提言機能

人権の保護及び促進の観点から、立法機関・行政機関に対し、新たな**請求権**を認め、調停・勧告等の救済措置を行うことができる機関であること。

人権教育機能

学校や企業、裁判官・検察官・警察官・国家公務員・地方公務員等、法の適用・法の執行に携わる者、弁護士として、人権教育プログラムを行うことができる機関であること。

国際協力機能

人権の保護及び促進を担う国際連合及び関連機関や、他国の人権機関と協力することができる機関であること。

導入には、国会の承認と内閣の批准又は内閣の承認が必要である。

求められる国際基準による人権保障

JBA 日本弁護士連合会

本田 太郎 議員が防衛副大臣兼内閣府副大臣に就任

自由民主党 衆議院京都5区 当選3回
京都弁護士会会員（修習61期）
衆議院総務委員会理事、外務大臣政務官等を歴任。



友納 理緒 議員が内閣府大臣政務官に就任

自由民主党 参議院比例 当選1回
第二東京弁護士会会員（修習64期）
参議院厚生労働委員会委員、地方創生及びデジタル社会の形成等に関する特別委員会委員、国民生活・経済及び地方に関する調査会委員等を歴任。



「日本の死刑制度について考える懇話会」報告書について

2024年（令和6年）11月13日、「日本の死刑制度について考える懇話会」（以下「懇話会」という）の最終報告書が公表されました。この懇話会は、日弁連の呼びかけにより、与野党の国会議員や元検事総長、元警察庁長官も含めた各界の有識者の参加を得て設立されたものです。その最終報告書は、「現行の死刑制度とその現在の運用の在り方は、放置することの許されない数多くの問題を伴っており、現状のままに存続させてはならない。」と述べ、「委員全員の一致した意見として、早急に、国会及び内閣の下に死刑制度に関する根本的な検討を任務とする会議体を設置することを提言する」としています。


人権擁護大会決議や理事会決議で死刑廃止を打ち出している日弁連も、今回の懇話会の「提言」に賛成し、「廃止も含めた死刑制度の抜本的な改革について立法措置を早急に講じるべきである」旨の会長声明を出しており、今後は弁護士政治連盟としても、このテーマに関する積極的な活動が求められると思います。（広報委員長 伊井 和彦）

本部・支部人事（ ）内は前任者

2024年11月19日付
理 事 小川 淳（花井 増實）

愛知県支部 2024年10月15日付
支 部 長 石原 真二（花井 増實）

本部広報委員長ご挨拶



伊井 和彦
副理事長・広報委員長
東京弁護士会

新しく弁護士政治連盟の広報委員長に就任した、東京弁護士会の伊井和彦です。

現在、日本弁護士連合会は、立法解決が必要な重要課題をいくつも抱えています。中でも、袴田事件の死刑再審無罪判決も踏まえ、早急な再審法改正は喫緊の課題です。また、機が熟している選択的夫婦別姓制度の立法解決、及び死刑制度の廃止を含めた検討を行う公的会議の国会及び内閣への設置も、必ず実現させなければなりません。

その他の課題も含め、広報委員会としては、これらを力強く後押しする広報活動を引き続き行って参ります。

編集後記

効果的な広報活動を、工夫して頑張ります。（いい）
伊井委員長の下、精進して参ります。（いとう）
謹んで新春のお喜びを申し上げます。（おがわ）

選択的夫婦別姓を今年こそ。（いしい）
米国新政権元年。平和な世界は訪れるのか。（あんどろ）